



日本の
ひなた
宮崎県

平成31年02月22日・イノベーションネットアワード2019

みやざきフードビジネス相談ステーション



運営受託機関：公益財団法人 宮崎県産業振興機構

2013年4月スタート

みやざきフードビジネス振興構想

成長産業化

産業・雇用の核

フードビジネス

2013年11月～

みやざきフードビジネス相談ステーション

事業者のイノベーション支援のための
ワンストップ相談窓口

みやざきフードビジネス相談ステーションの役割



↓

？ を ! につなげます

課題解決の糸口を見い出すお手伝い

みやざきフードビジネス相談ステーション

食関連産業の事業者のためのワンストップ相談窓口

ポイント

- 多様な分野の専門家たちが連携してサポート
- 事業計画～事後フォローと伴走しながらトータルサポート
- 利用者の利便性に配慮
(立地、電話予約制、明るい雰囲気で落ち着いて相談)

体制

多様な分野の専門家を配置(10名)



高峰 由美
パッケージデザイン・
販売戦略



佐々木隆行
経営・財務管理
(中小企業診断士)



生駒 祐一
ITサービス、農業AI
マーケティング



久積 正道
マーケティング
(首都圏等)



伊東 正寿
マーケティング・
販売戦略



吉松 孝一
海外展開戦略



金丸 友徳
味等・料理評価



川越 おもと
品質・衛生管理



佐藤 智恵
カラーコーディネーター



佐藤 大吾
食品表示

専門家を補佐する
サブコーディネータ(3名)



藤藪SCO



湯地SCO



森SCO

利便性

みやざきフードビジネス相談ステーション

JR宮崎駅隣の商業ビル(KITEN)に設置



ゆったり
快適

最大2時間、明るい相談室

- ▲ 事前予約制、最大2時間、じっくり相談
- ▲ 相談室3室、明るく快適な空間
- ▲ 何度でも無料、お子様づれもOK！



とことん面談

コーチング

経営者の育成



ソフト面での
インキュベーション的機能も！！

「相談」×「支援事業」→ 支援効果 

商品開発

- ▲ 「デザイナーズバンク」
- ▲ 新商品ブラッシュアップのための補助事業
- ▲ みやざき農商工連携応援ファンド事業（コーディネート）

販路開拓

- ▲ アンテナショップによるテストマーケティング（県内）
- ▲ 求評会・商談会開催、展示会出展支援（国内）
- ▲ 沖縄大交易会への出展支援（海外・国内）

情報発信

- ▲ 「ステーションニュース」発行（毎月1回、3000部）
- ▲ HP（ステーション専用）、メルマガ（機構全体）
- ▲ 業務報告会、プレスリリース等

デザイナーズバンク



民民契約による

ステーションCOによるマッチング



支援
事業

新商品ブラッシュアップのための補助事業

事業
内容

商品力向上

- ・パッケージデザイン開発
- ・食品表示のための成分分析等

販路開拓

- ・市場評価（テストマーケティング、アンケート調査等）
- ・販促ツール作成（パンフ、PR資材、企画書等）

新商品開発・
売上拡大

支援事例

パティスリーコマドの
「おはなしの森のクーヘン」

近くにある「木城えほんの郷」にちなみ、絵本をイメージしたバウムクーヘン。
斬新なパッケージとゆずジャムを挟んだソフトな口当たりで人気急上昇中。



支援事例

Before



表



裏

After



表



裏

パッケージデザイン
表示等の刷新

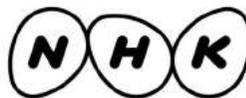
ブラッシュ
アップ補助
事業

支援事例

Before



フード・アクション・ニッポン
アワード 2018 10選



で紹介 (2018.11.08)

表

パッケージデザイン
表示等の刷新

新工場建設
決定！！

ブラッシュ
アップ補助
事業

After



表



裏

連携

機構内での連携でワンストップ機能強化



宮崎県産業振興機構の支援機能を総動員！！

機構内CO等の情報共有会議 毎月1回

1 産業振興機構コーディネータ会議

- ・ 機構内のすべてのコーディネータ、役員、各課室長 総勢50名
- ・ 支援事業や課題について情報共有(フード以外も対象)

2 よろず支援拠点&フードビジネス相談ステーション会議

- ・ ステーション・よろず支援拠点のコーディネータ、役員、関係職員
- ・ フード関係事業者の個別支援状況、動き、対策等について情報共有

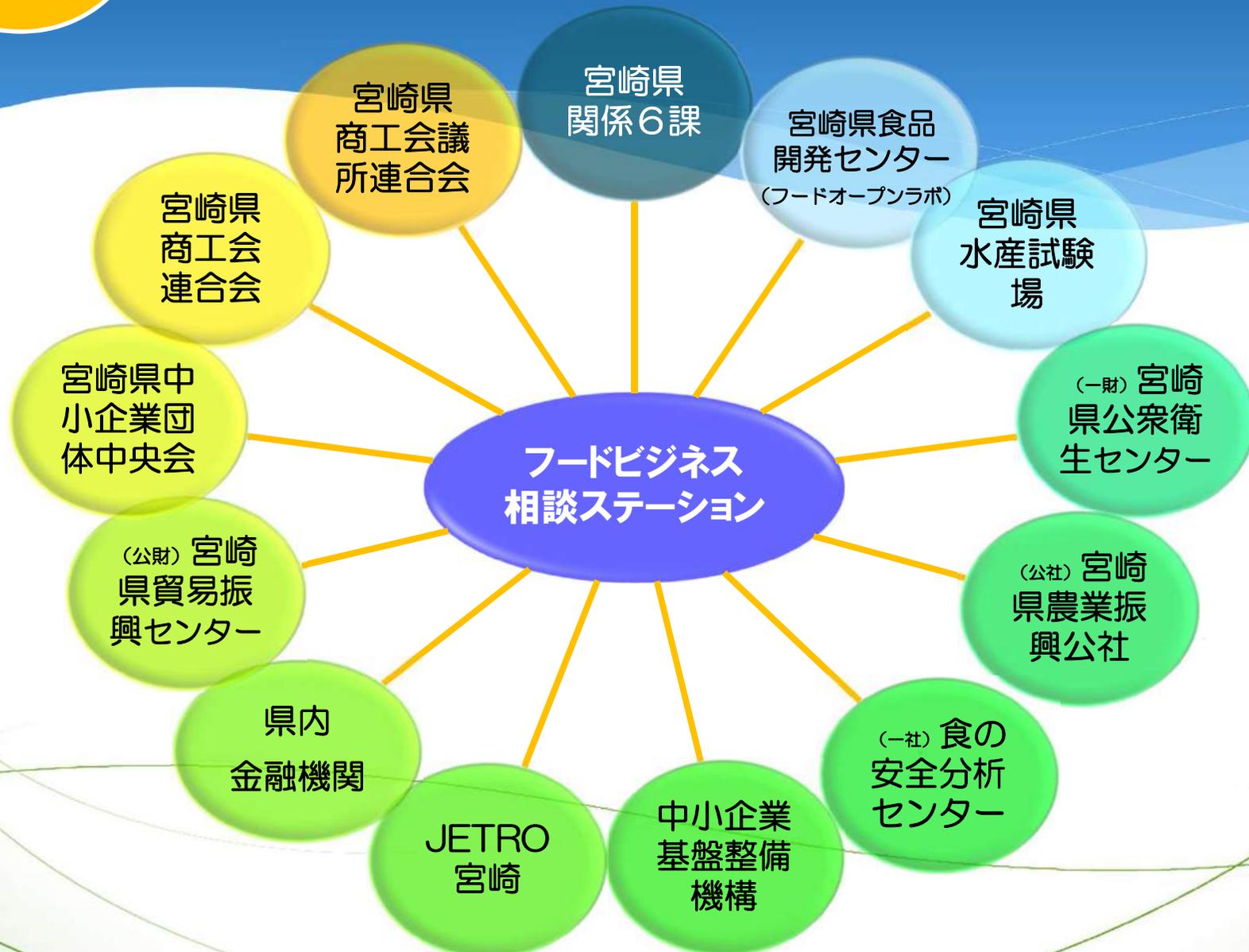
産業振興機構
コーディネータ
会議

支援策・課題等
の共有



連携

支援機関との連携で支援機能をさらにUP!



支援機関との情報共有会議 毎月1回

1 フードビジネス相談ステーション連絡会議

- ・ フードビジネス支援機関13機関
- ・ 支援策や課題について情報共有

2 フードビジネス相談ステーション(6次化・農商工)情報共有会議

- ・ ステーション・当機構・県農業振興公社・県地域農業振興課等
- ・ 事業者ごとの支援状況について深掘り協議

(6次化・農商工)
情報共有会議での
深掘り協議



地域資源の活用

宮崎県の地域資源



豊かな農林水産物

農業産出額は3,562億円で全国5位（2016年）



食品関連産業の集積

食関連産業の生産額は本県全体の21%（2016年）



卓越した食品開発支援体制

全国初の「フード・オープンラボ」（県食品開発センター内）

→ 徹底した衛生管理下で試作品の小ロット製造が可能

活用・効果

農商工連携

商品開発・
テストマーケ
ティング

6次化

総合化計画認定件数は2018年
12月現在103件に達した
（全国3位）

地域資源

卓越した食品開発支援体制① フード・オープンラボ



地域
資源

卓越した食品開発支援体制① フード・オープンラボ

徹底した衛生管理と充実した設備

公設試初

宮崎県食品開発センターによる技術指導下での

「製造販売」 & 「衛生管理教育」

ラボ活用の流れ

試作

ラボで
の製造

テスト
販売

自社施設
整備

食品営業許可

地域
資源

卓越した食品開発支援体制②

おいしさ・リサーチラボ

宮崎県食品開発センター

5感での評価(官能評価)
専用施設

ISO8589準拠

2018.May. Open!
公設試初

専属パネリスト
(評価者)
現在23名

客観的評価法
(分析型)
QDA法など

味や風味の特徴、アピールポイント
などを浮き彫りに!!



地域資源

卓越した食品開発支援体制② おいしさ・リサーチラボ

活用例 ゴボウチップス「ゴボチ」の評価結果

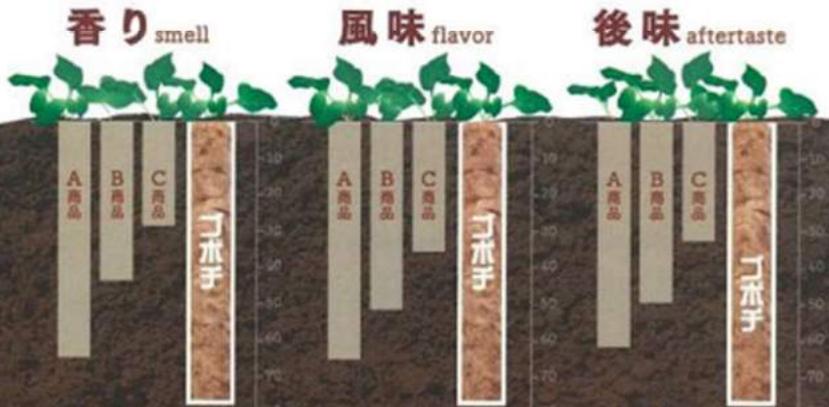
ゴボチの おいしさの秘密は ごぼうの 素材感

The secret of the deliciousness is "the selected ingredient"



ゴボチは 食べた後味まで ごぼうの 素材感

"Burdock" untill the aftertaste



日本のひなた宮崎県の大地でたっぷり栄養を蓄えた香り豊かなごぼうを主に使用しています。

厳選した醤油に天然素材のだしをブレンドした本格漬物つゆを使用。ごぼうの甘さがさらに引き立ちます!

厳選し品質にこだわったゴボチは、噛んだ瞬間から飲み込んだ後までごぼうの風味をしっかりと楽しめます!



官能評価QDA法による他社ごぼうチップスとの比較試験の結果

ゴボチの特徴を客観的に把握するため、QDA (Quantitative Descriptive Analysis) という手法を使って、ゴボチのほか、数種類の野菜チップスの官能評価を行いました。香りや風味などを計45個の用語で数値化した結果、ゴボチは特にごぼうの素材感が強い商品であることが明らかになりました。

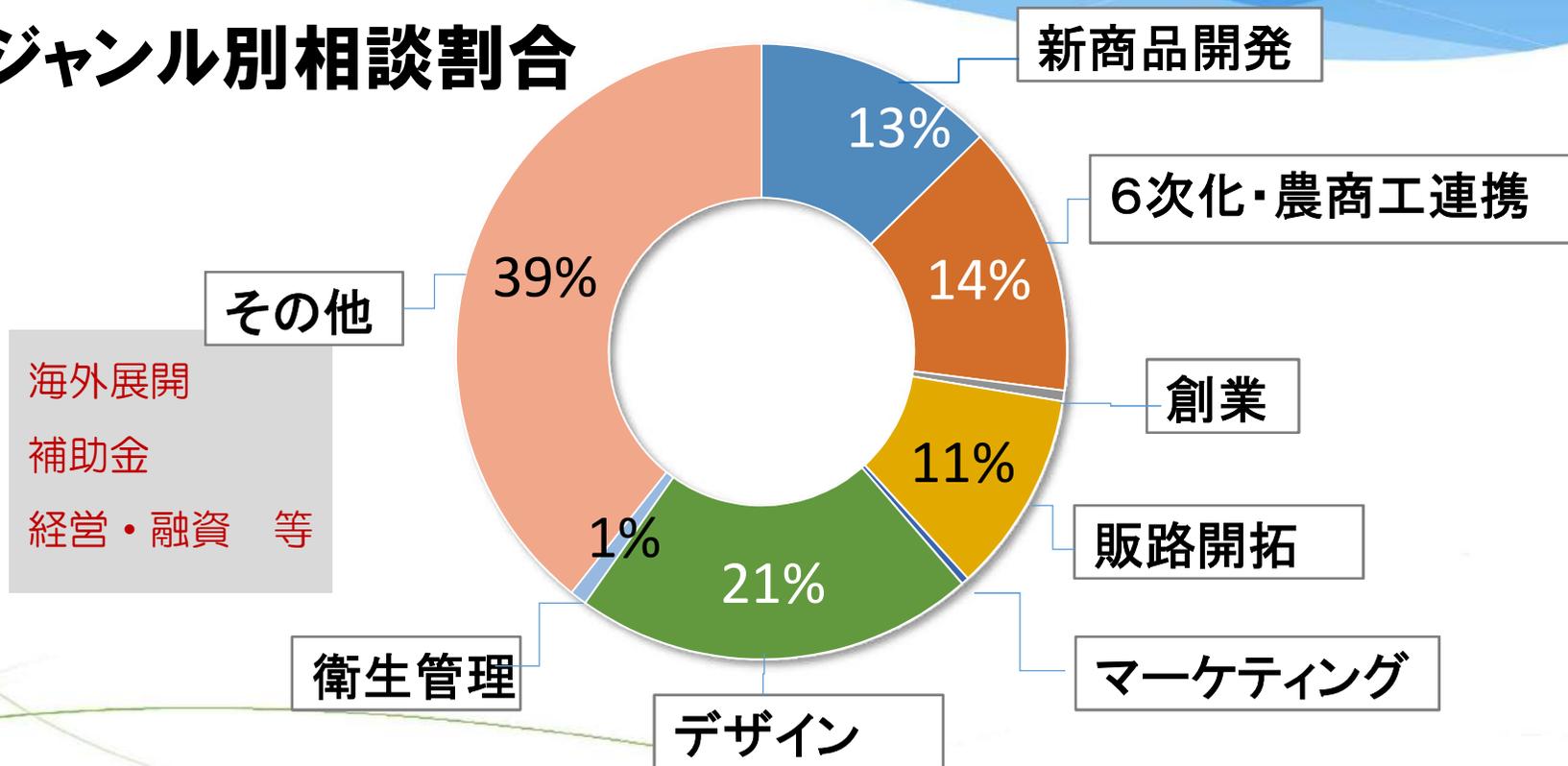


相談
実績

平成29年度相談実績

1,236件 ※ 来訪者 1,470名

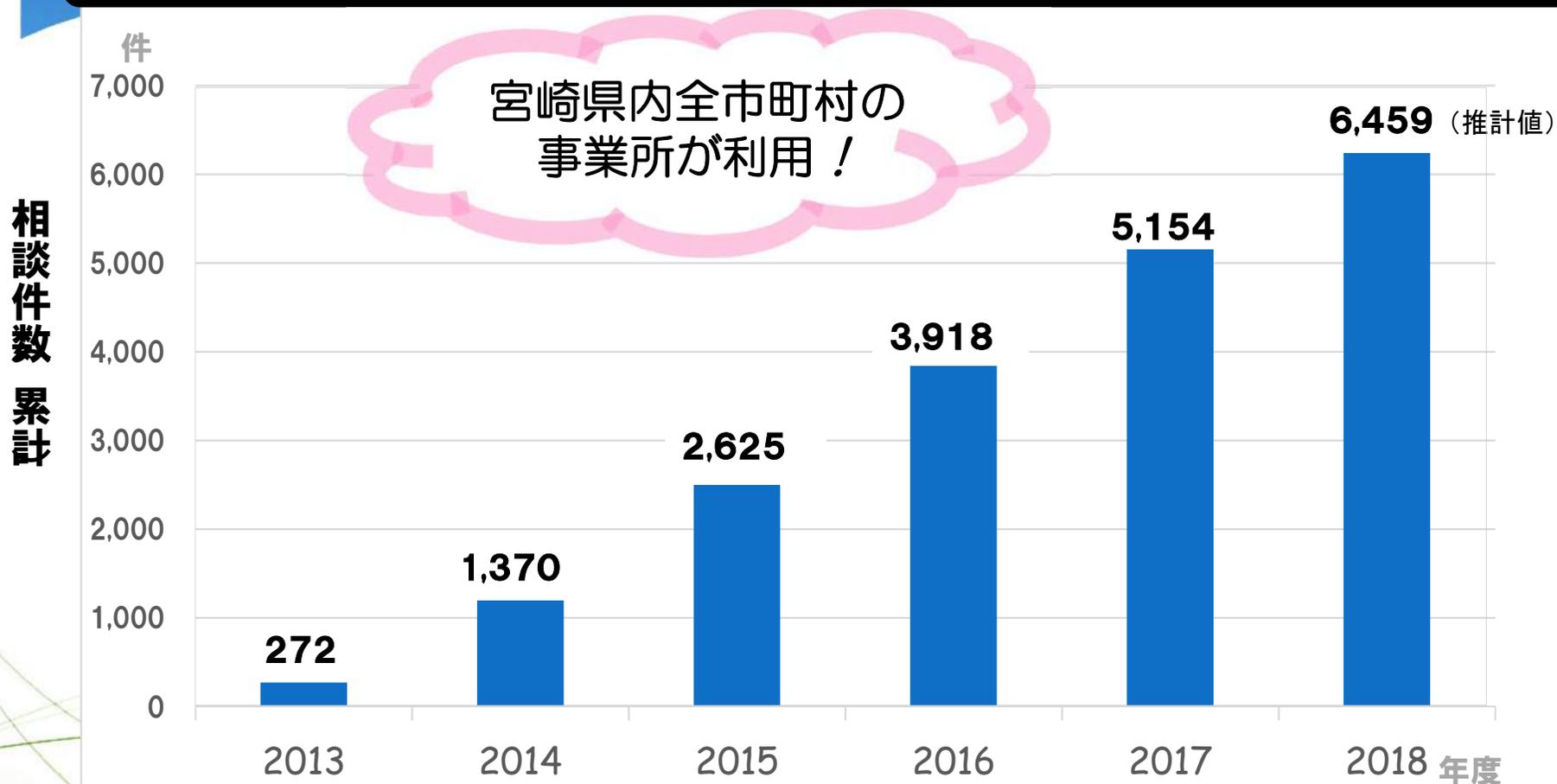
ジャンル別相談割合



相談実績

相談件数(累計)

開設以来 **6,459**件 ※ 利用事業所計 1,235所



2013年11月にステーション開設。

2018年度の相談件数(累計)は9月末実績を基に推計。同様に、利用事業所の推計値は計1,235所)

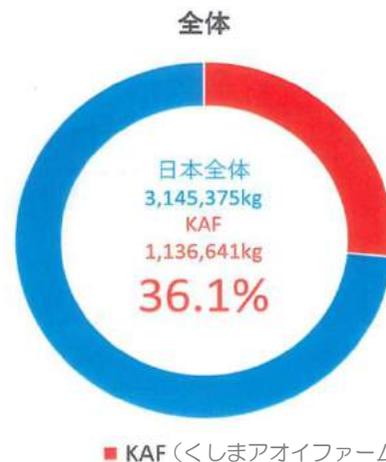
支援事例

株式会社くしまアオイファーム

設立 2013年12月16日
本社 宮崎県串間市
資本金 50百万円
事業 さつまいもの生産
貯蔵・加工・販売
従業員 70名 (役員除く)
作付面積 約160ha (契約農家含む)
売上 944百万円 (2018年7月期)

2018年7月期輸出状況

さつまいも輸出量 全国1位
(全国の36.1%)



レンジでチンするだけで
本格やきいもの出来上がり。

電子レンジで簡単
やきいも

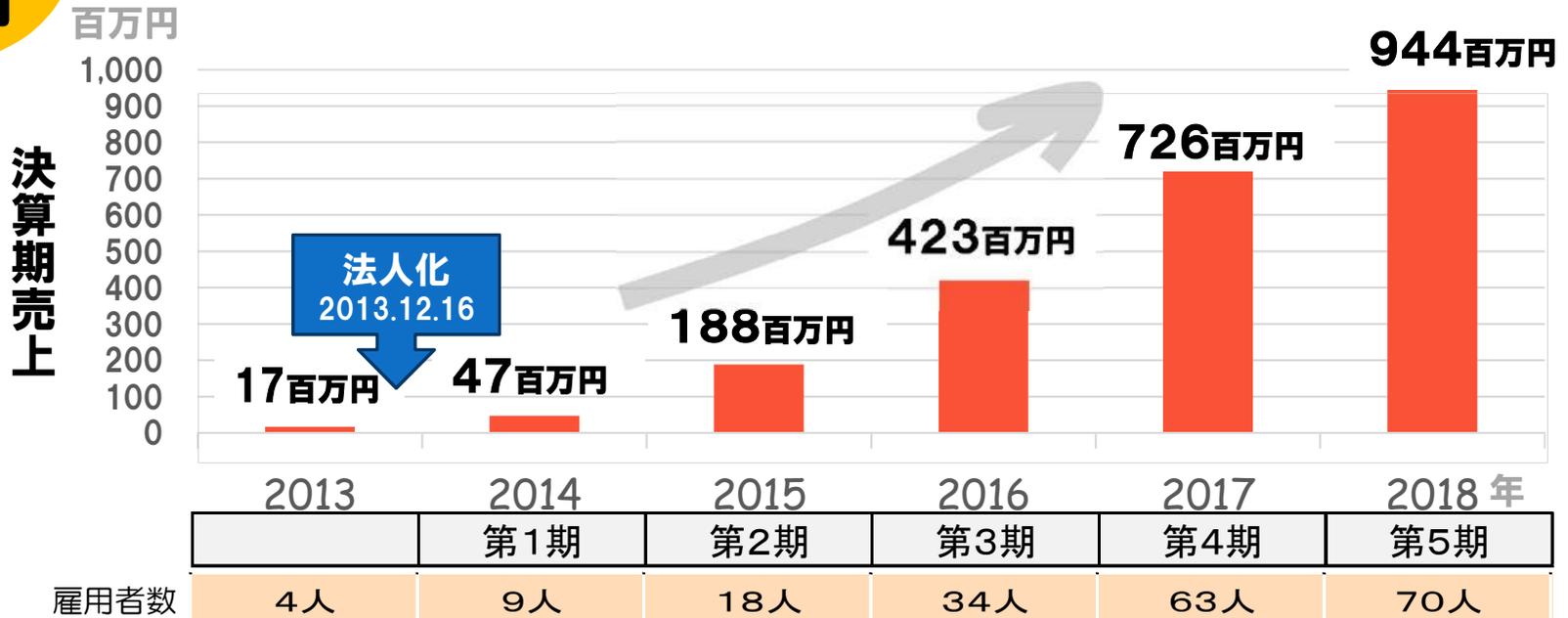
煮るかわりにレンジでチンするだけで
簡単にとろろ・イロアヲムラサキ 各種

AoiFarm



支援事例

くしまアオイファームへの「トータルサポート」



補助金・助成を伴う支援 (pink arrow) 補助金等を伴わない支援 (blue arrow)

支援事例

くしまアオイファームの飛躍的成長をサポート！



効果

新事業創出効果等

新商品開発

農商工連携応援ファンド事業による支援

88件

新商品ブラッシュアップ事業による支援

81件

169件
以上

支援企業の売上増

(株) デイリーマーム
ゴボウチップス (ゴボチ) 等

'18年 420百万円、
(雇用) 81人

'14年 170百万円、
(雇用) 20人

(有) 新垣ミート
「ぶどう豚」加工品

'18年 830百万円、
45人

'17年 680百万円、
37人

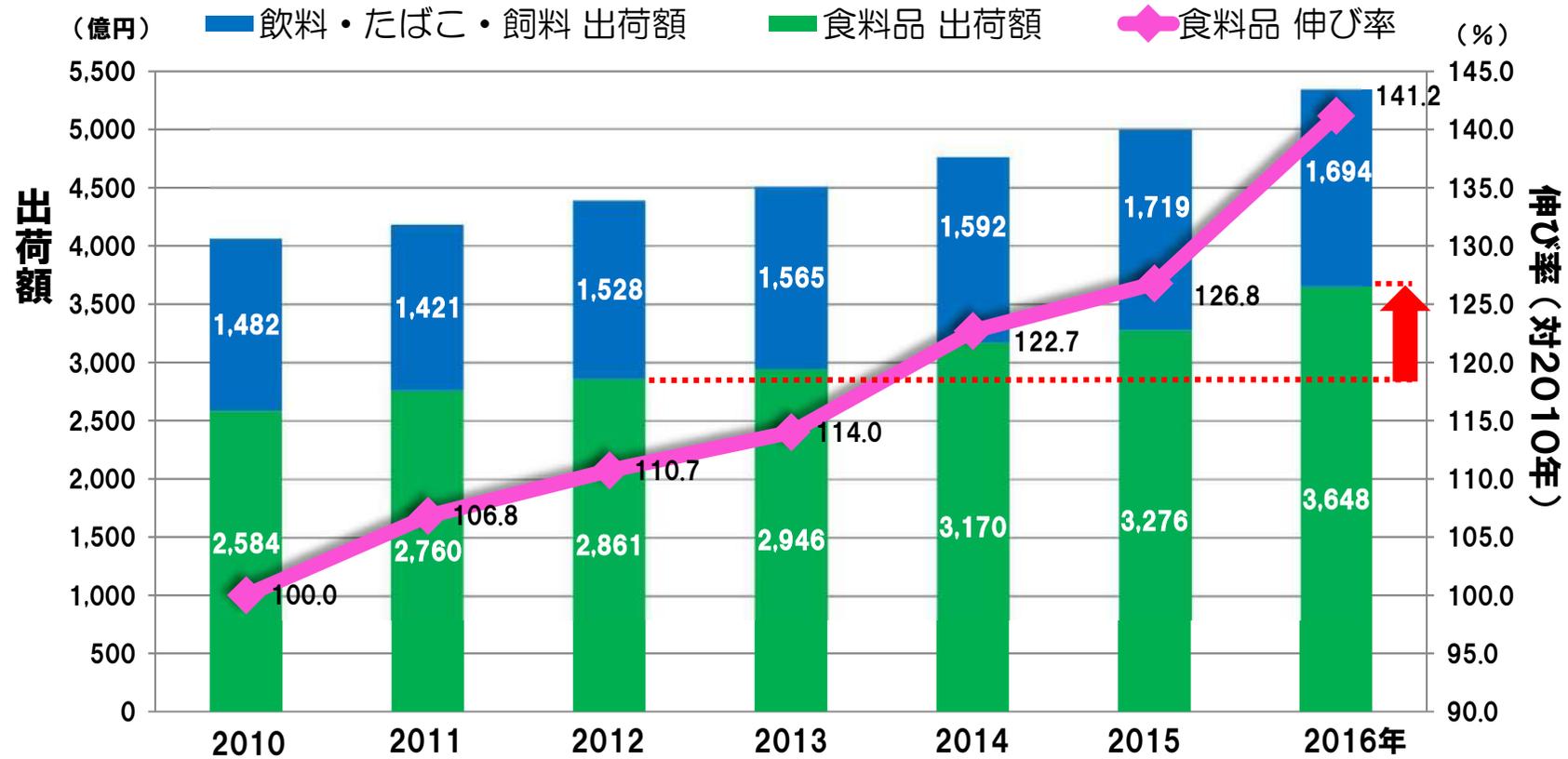
六車農園 (株)
自社産茶葉活用の煎茶製品

'18年 667百万円、
46人

'14年 393百万円、
30人

効果

宮崎県の食料品等出荷額は大きくUP!!



* 宮崎県工業統計調査による

フードビジネス相談ステーション設置

食料品出荷額

2016年は対2012年で **787億円増** (伸び率 28% (全国17%))

同 従業者数

2017年は対2012年で **671人増** (県内製造業全体では▲642人)

宮崎の「食」ビジネスに新たな潮流！

県内事業者

加工食品開発意欲



商品デザインの
重要性の認識度



県内自治体（市町村）

フードビジネス
支援策（補助制
度等）新設



全国各地から

126件

県内事業者に係る問合せ

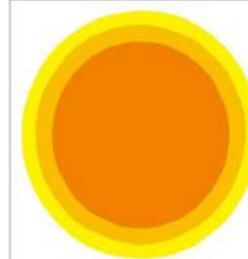
自治体・団体の視察来訪

台湾・韓国

官・民による視察来訪

「台湾塾」を契機に宮・台交
流の関係人口1000人以上

→ 県内6社が台湾進出



日本の
ひなた
宮崎県

「みやざきフードビジネス相談ステーション」は
これまでのイノベーション支援の蓄積をベースに
次なるステージに挑戦していきます

御清聴 ありがとうございます